
建築を学ぶ芸工大の学生たちが、山形市の中心市街地の活用方法を提案
「ニューノーマルなミライのカタチ」展 山形まなび館で 2/19 から 3 日間開催

東北芸術工科大学(山形市上桜田/学長 中山ダイスケ)デザイン工学部建築・環境デザイン学科 4 年生が、山形市の中心市街地に対する提案を集めた研究・作品展「ニューノーマルなミライのカタチ」展を、2月19日～21日の3日間、「観光文化交流センター 山形まなび館」(山形市)で開催します。

この企画は、同学科 4 年生の有志学生が企画した卒業研究の一環で実施するものです。展示される提案内容は、「大沼デパートを立体的な屋根のあるパブリックスペースにリノベーション」、「すずらん街の歩道を拡幅しウォークアブルなストリートにリノベーション」など、現代社会が抱えるタイムリーな課題に対する研究・作品が展示されます。若い学生たちの感性で捉えた山形の課題や状況、大人では出せないのびのびとした発想が反映されている内容で、もしかすると実現できるかもしれないという可能性も示しています。

つきましては、本分野やリノベーションに興味のある方にぜひ情報の提供や拡散をお願いしたく、取材および広報のお願いを申し上げます。

■開催概要(学生からのメッセージ)

地方都市の過疎化や空き家問題の深刻化、コロナウイルスによる社会変化の中で、建築の役割はどのようにして都市に反映されていくか未来の都市を、建築的思考を通し、新たに考える必要があると感じました。私たちにテーマを選択し、これからの社会との向き合い方の構想が集まった展示となっています。この展示を市民の方に見ていただくことで自分自身の”まち”や”社会”について考えるキッカケになれば嬉しいです。

会期:2021年2月19日(金)～2月21日(日)

日時:11:00～17:00(最終日のみ 16:00 まで)

入場料:無料

会場:観光文化交流センター 山形まなび館

駐車場:本施設には駐車場がございません。近隣の有料パーキングをご利用ください。

◎参加メンバー(建築環境デザイン学科 4 年生)

安部美希/大久保瀬奈/小野晃未/木立鮎美/櫛田海斗/佐藤公映/松井ひかり

本件のお問い合わせ TEL:090-3753-7915 /1day1second@gmail.com (松井)
配信元:東北芸術工科大学 企画広報課 TEL:023-627-2246

「ニューノーマルなミライのカタチ」

「ニューノーマルなミライのカタチ」展

■ 会場 観光文化交流センター 山形まなび館
山形県山形市本町1丁目5-19

■ 日時 2020.02.19 - 02.21 (3日間開催)

■ 時間 AM 11:00 - PM17:00
※最終日のみ 16時まで

■ 入場料 無料

■ 出展メンバー

佐藤公映 / 櫛田海斗 / 松井ひかり / 大久保瀬奈
木立鮎美 / 小野晃未 / 新田ゆい / 安部美希

■ お問い合わせ

Mail : 1day1second@gmail.com (松井)

■ 展示概要

地方都市の過疎化や空き家問題の深刻化、コロナウイルスによる社会変化の中で、建築の役割はどのようにして都市に反映されていくか未来の都市を建築的思考を通し、新たに考える必要があると感じました。

私たちなりにテーマを選択し、これからの社会との向き合い方の構想が集まった展示となっています。この展示を市民の方に見ていただくことで、自分達の”まち”や”社会”について考えるきっかけになればと思います。

